



ごあいさつ

理事長 杉山 元

平素より、私ども北海道労働金庫に対して、格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

はじめに、能登半島地震をはじめとし、この一年も数々の自然災害が発生しました。被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、昨年5月の新型コロナウイルス感染症にかかる規制緩和後、インバウンド需要の改善や個人消費の増加、賃上げの動きなど経済活動の改善が見られる一方、ロシアのウクライナ侵攻による資源価格・原材料価格の高騰に加え、歴史的な円安の進行等から、物価高騰が進み勤労者の生活に大きな影響を及ぼしました。

このような情勢の中、当金庫は長期ビジョン(～2024年度)および「中期経営計画(2022～2024年度)」のもと、会員・地域・利用者とのつながりによる「しあわせの循環」の創造をめざし、ろうきんの理念に通ずる「共生社会の実現」と「健全経営の維持」をコアバリューに据えた取組みを展開しており、2023年度は“NPOとの連携”や“つなぐプロジェクト寄付事業”、“協同組合組織との連携”“金融リテラシーの醸成”など、皆さまのご協力のもと全道各地において様々な分野で活動を進展させることができました。

2024年度はその集大成を図る最終年度として、中期経営計画に基づいた諸施策の展開により計数目標をはじめとする各種目標の達成を目指していきます。また2025年度からはじまる次期長期ビジョンおよび次期中期経営計画について、今後の「労金運動・事業のあり方」、「労金の業務・推進スタイル」を検討し、会員の皆様よりご意見等を頂戴しながら策定してまいりたいと考えております。

ろうきんは、理念において共生できる社会の実現に寄与することを目的としております。「共生社会の実現」に資する取組みを推進することは、SDGsの掲げる「持続可能な社会の実現」につながる道であり、「人と人、人と地域をつなぐ」、その「つなぐ」環の中で、当金庫は確かな役割を果たしながら、引き続き事業運営に取組んでまいります。

結びとなりますが、当金庫の経営方針や事業の状況をご案内するため、ここに「北海道労働金庫ディスクロージャー誌2024」を作成いたしました。多くの皆様にご覧いただき、当金庫に対するご理解をより一層深めていただければ幸いです。

2024年7月

C O N T E N T S

ごあいさつ	1
-------	---

ろうきんの理念

ろうきんの理念と基本姿勢	2
--------------	---

北海道ろうきんの概要

2023年度トピックス	4
2023年度業績ハイライト	6
中期経営計画(2022～2024年度)の概要	8
つなぐプロジェクト for SDGs	10
2024年度事業計画	11
2024年度事業計画における リスクアペタイト	12
社会的責任と貢献活動	13
北海道ろうきんの健全性・安全性	23
リスク管理体制	24
コンプライアンス態勢	27
お客様本位の業務運営に関する 取組方針・取組状況	30
業務の適正を確保するための体制・運用 状況(内部統制システム)	32

営業のご案内

預金商品・資産運用商品のご案内	34
融資商品等のご案内	36
各種サービス・業務のご案内	38
主な手数料一覧	40

プロフィール

北海道ろうきんの組織	42
あゆみ	43

ネットワーク

北海道ろうきん店舗・自動機一覧	44
-----------------	----

財務データ

財務諸表	46
資産内容の開示	52
経営指標	54
預金に関する指標	55
貸出金等に関する指標	56
有価証券に関する指標	57
その他業務	58
出資金・ 常勤役員一人当たり・店舗当たり預金・貸出金	59
連結情報	60
自己資本の充実の状況	66

索引

開示項目一覧	76
--------	----